令和6年度 学校評価 児童アンケートの結果から

本校では、児童アンケートをタブレット端末を活用して各学級で一斉に実施しています。今年度より、質問内容の一部変更がありました。一概に昨年度と比較することはできませんが、成果や課題などについて報告いたします。(昨年度の結果は、本校のホームページをご覧ください。)

学校では、この他、全学年児童を対象に「いじめ防止アンケート」や「体罰防止調査」、3年生以上は「WEB-QU調査(楽しい学校生活を送るための調査)」などを行っています。

< 成果としてあげられる項目 >

○【10 わたしは、学校で安心して過ごしています】

肯定的な回答が93%で、昨年度より2ポイント上がりました。この項目が上がったことは、とてもうれしいことです。しかし、7%の児童は不安を抱えていることを真摯に受けとめ、担任と児童との信頼関係を築くことを第一に、全ての児童にとって学校が「安心の場」になるように努めます。

○【17 学校には困ったことや悩みごとの相談にのってくれる先生や友達があります】

肯定的な回答は93%で、昨年度より4ポイントも上がりました。児童一人一人の心に寄り添い、気軽に相談しやすい雰囲気と相談体制をとり、児童理解に努めてきた成果です。校長室にもたくさんの児童が相談にきています。学校のこと、家のこと、友達のこと、勉強のこと、体のこと……。悩みはそれぞれです。今後も、必要に応じて、スクール・カウンセラーにつないだり、保護者に連絡したりして、学校全体で対応していきます。

< 課題としてあげられる項目 >

△【5 わたしは、英語を使ってALTや先生、友達とあいさつや歌、ゲームをしてコミュニケーションをとろうとしています】

今年度より新たに入れた質問項目です。76%の肯定的な回答でした。児童がはずかしがらないで楽しんで英語のコミュニケーションが取れるように工夫していきます。

△【4 わたしは、考えながらものづくりをしたり、プログラミングをしたりすることが好きです】

肯定的な回答が86%でした。昨年度より3ポイント下がりました。今年度も、4.5年生で「動かしてみよう」「3Dプリンター 作ってみよう」、6年生で「ドローンを操作しよう」の授業を企業と連携して実施しました。プログラミング的な思考が育つように、低学年も、生活科の授業で簡単な操作活動を実施するなど丁寧に指導しています。高学年になると、児童によっては苦手意識をもってしまう傾向があるので工夫して指導していきます。

△【8 わたしは、毎日、すすんであいさつをしています】

肯定的な回答は87%で、昨年度より3ポイント下がりました。保護者アンケートでも「あいさつする子と、しない子がいる」と、ご指摘があった項目です。「あいさつ上手」は、北糀谷小の伝統です。朝や帰りだけではなく、廊下ですれちがうと「こんにちは」と、元気にあいさつしてくれる児童がたくさんいます。よい伝統をみんなで守っていきけるように指導していきます。

△【11 わたしは、体育や外遊びが好きです】

肯定的な回答は85%で、昨年度より5ポイント下がってしまいました。今年度も、運動委員会が休み時間に楽しい企画を考え、北糀谷小学校のみんなが楽しみながら運動ができるように工夫してくれました。高学年になると、外遊びが減ってしまう傾向にあります。PTAで実施している休日の校庭開放なども、もっと活用できるように協力していきたいと思えます。

△【14 わたしは、地域のお祭りや運動会、夏休みのラジオ体操等に参加したことがあります】

肯定的な回答は5ポイント減って77%でした。「盆踊り」「お祭り」「餅つき」や「運動会」「ラジオ体操」などの地域の行事に、多くの児童が参加していたという認識でしたが、今年度は、家族で出かける機会が多かったのでしょうか。北糀谷小学校の学区は、地域の行事がとても多く子どもたちたちのために精一杯頑張ってくださいている方がたくさんいます。地域への参画意識を育て、将来、地域社会に貢献できる大人になれるように指導してまいります。

< 今後、質問内容を検討していく項目 >

◇【12 目標をもって学校行事に取り組んでいます】【13 友達と協力していろいろな活動に取り組んでいます。】

数値としては、昨年度大幅に向上したので、89%、92%と下がってしまいました。子どもたちは例年と変わりなく、目標をもって、友達と協力して取り組んでいました。子どもたちの目標の質や、評価の基準もきびくなっているようです。「目標」や「協力」について、もう少し具体的な質問内容となるように、検討していきます。

令和6年度 学校評価 保護者アンケートの結果から

昨年度より、保護者アンケートも ICT を活用して実施しています。回収率は 64% でした。(昨年度は 66%) 15 項目中 14 項目が 90% 以上の肯定的な回答でした。ありがとうございます。(昨年度の結果は本校のホームページをご覧ください。) 自由記述によるご意見・ご要望・感想の中から、全体にかかわるような内容については、関係する項目の中で回答させていただいております。お忙しい中、アンケートにお答えいただいた保護者の皆様の貴重なご意見は、今後の学校経営に生かしていきます。

< 成果としてあげられること >

○【10 学校は、保護者や地域の人が授業や学校行事に参加できる機会を設けています】

肯定的な回答は 100% でした。「当てはまる」が 6 ポイントも上がりました。運動会、学芸会、学校公開、未来づくりフェスティバルなど制限なしで参観いただくことができました。今年度は、水泳の学習や、未来づくりフェスティバルにも多くの保護者が参観し、主体的に取り組む子どもたちの様子をご覧いただくことができました。自由記述には「北糺谷小学校は、保護者が参観できる行事が多く、とてもうれしいです。」というご意見をいただきました。また、「参観できる日程を早めに教えてほしい」という要望もありました。次年度は、年度当初にお知らせできるように努力いたします。

○【5 学校は、ルールやマナーを大切にした指導をしています】

○【12 学校は、こどもの健康指導(早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き・姿勢)などに取り組んでいます】

○【13 学校は、体力向上に取り組んでいます】

○【14 学校は、地域の力を子どもたちの教育活動に生かしています】

これらの項目は、99%の肯定的な回答をいただいています。特に、【14】については、キャリア教育の一環として、地域や外部の力を活用して取り組んでいることをご理解いただいていることをうれしく思います。

○【8 学校は、保護者に対して誠意をもった対応をしたり、相談に応じたりしています】

96%の肯定的な回答をいただきました。自由記述には、「北糺谷小学校に入学してよかった。」「信頼できる人がそばにいてくれる安心感があります。」などの声をたくさんいただき、教員の励みになりました。

< 課題としてあげられる項目 >

△【1 こどもは、楽しく学校に通っています】

肯定的な回答は、昨年度より 4 ポイント下がり 91% でした。「イベントや楽しい学習が多く『楽しかったー』と帰ってきます」などの肯定的な自由記述が多く 90% 台をキープしましたが、学級によって温度差がありました。全学級で学級活動の充実を図り、全児童が「楽しい」と思える学校を目指して努力します。

△【2 こどもは、授業に意欲的に取り組んでいます】

肯定的な回答は 92% で昨年度より 3 ポイント下がってしまいました。授業の様子などを見ていると、ほとんどの児童は意欲的に取り組んでいます。全ての児童にとって個別最適な学びとなるように、授業改善に努めてまいります。

△【11 学校は、こどもに安全指導を行い、学校の安全管理体制もできています】

肯定的な回答は 97% で昨年度と同じでしたが、自由記述に「門が開いていないため、飛び降りて下校している児童がいる」というご意見が複数ありました。本校では、不審者の侵入を防ぐため、各学年の下校時刻に 2 つの門に用務員を配置し、一定時間開放しています。その時間を過ぎてからの下校は、担任が付き添い門を開けることとなっています。教員、児童とも約束を再確認して安全管理を徹底します。

< 協力をお願いしたい項目 >

◇【3 こどもは、学校で安心して生活しています】

肯定的な回答は 94% で昨年度より 2 ポイントほど下がりましたが、自由記述には「お友達にも先生にも恵まれ、安心して通わせることができます。」「先生方が一人一人をよく見てくれています。」など、例年以上に肯定的なご意見をたくさんいただきました。日常生活やアンケートなどで「いじめ」につながるようなことが分かりましたら、即確認し、保護者の皆様にもお知らせいたします。早期発見・早期対応にご理解とご協力をお願いいたします。

◇【4 こどもは、家庭学習(宿題や自主学習)をする習慣が身に付いています】

肯定的な回答は昨年度と同様、81% でした。児童が主体的に家庭学習に取り組めるように、「家庭学習のすすめ」を作成し、保護者会や学校だよりなどで伝えてきました。自由記述には「もう少し、宿題を多くしてほしい」というご意見もありました。学校全体で家庭学習の習慣が身に付くよう、ご家庭と協力して取り組んでいきたいと思います。

◇【9 学校は、教育活動の様子や情報を保護者に分かりやすく伝えています】

肯定的な回答は 94% で昨年度と同じでしたが、この項目は保護者の皆様からの自由記述が最も多かった項目です。まなびポケットのアプリを活用した連絡方法など、児童だけではなく、保護者にも分かるようにしてほしいというご意見が多くありました。教員の過度な負担とならないような方法を、今後、検討してお知らせいたします。